

第20回 EMC環境フォーラム

開催:2014年12月3日(水)～12月5日(金) ■ 開催地:サンシャインシティ文化会館 7階

○開催日時 2014年12月5日(金) 9:30～16:00

定員50名

熟練者に学ぶEMC設計・計測技術 –基礎から最新動向まで–

【セッション概要】

当セッションでは、EMC設計・対策において、回路レベルでの対応には電源・信号品質やノイズ解析における回路・電磁界シミュレータの有効活用技術を、システムレベルでの対応には複数の回路基板やケーブルから構成されるシステムの設計技術・手法を、さらにEMCの計測・評価においては、典型的な測定器であるスペクトラムアナライザや高速FFT技術を利用した評価技術を、それぞれの分野の第一線で活躍中の方々に、基礎から最新動向まで、具体的な事例を交えながら解説・講演いただきます。

第1講座 プリント回路の電源・信号品質問題における回路・電磁界シミュレータの活用法

株式会社 エム・イー・エル 小川 隆博氏

【チェアパーソン】

東京理科大学

越地 耕二 名誉教授

PI問題、SI問題などプリント基板の品質解析を行う場合、回路シミュレータや電磁界シミュレータが必要な場合がしばしばあります。それぞれの場面でどのようなシミュレータをどんな点に留意しながら用いるべきか等を、シミュレータの原理を踏まえながら説明します。また、ノイズ解析を行う場合の要点や手法について、解析事例を基に紹介します。

第2講座 システムレベルの放射ノイズ抑制を実現するプリント基板設計

RITAエレクトロニクス株式会社 田中 顕裕氏

車載や産業機器など電子機器からの不要なノイズを抑制するため、プリント基板単体やケーブルを接続した場合、および複数の基板から構成されるシステムで有効な設計手法について、基本的な考え方や適用事例を紹介いたします。

第3講座 EMレシーバーによるEMC測定技術の基礎から最新動向まで！

—あぶない「ノイズを測定していたつもり」を、なくしてゆくには？— (デモ付き)

ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社 田中 準一氏

スペクトラムアナライザの画面に映っているノイズは、本当の姿なのでしょうか？従来の測定手法の問題点を考察し、近年のアナログ性能の進化と高速FFT技術を融合した測定器の特徴をふまえ、ノイズを検出する事例を紹介いたします。

■ 各技術セッション定員50名(総合セッションへ無料で参加)

● 早期申込割引価格 40,000円/名(税別) / 一般受講料 53,000円/名(税別)

※10月31日までは早期申込となります。 ※受講料にはテキスト、昼食代が含まれます。

※早期申込者、一般受講者は総合セッションと技術交流会にも無料で参加できますが先着順になります。

● 月刊EMC購読者 申込者から抽選で無料招待

※セッションごとに応募のあった購読者から抽選で、総計100名を無料招待。

☞ 無料招待に外れた方の中から更に、半額招待の抽選を行います。

無料招待、半額招待の当選枠はセッション毎に応募者が一定数になるごとに増加します。

詳しくは、フォーラム特設頁 (<http://www.it-book.co.jp/EMC/forum/2014/flowchart.html>)

をご覧ください。

■ お申し込み方法 FAXまたはWEBサイトにてお申し込み下さい。

※全受講料(税別)にはテキスト代、昼食代を含みます。 ※新しい人脈を築く技術交流会は定員100名様です。

FAX申込書送付先 **029-877-1030** または <http://www.it-book.co.jp/EMC/forum/index.html>

■ お問い合わせ

〒300-2622 つくば市要443-14 研究学園 フォーラム事務局 TEL.029-877-0022 E-mail:kagaku-gijyutsu@it-book.co.jp

きりとり線

FAX申込書(お申し込み内容) FAX 029-877-1030

お申込者欄

2014年 月 日

お申込者(フリガナ)	勤務先	ご所属
様		
お申込みセッション		
ご住所 □□□-□□□□□		
TEL()-()-() E-mail		
申し込み区分	購読者番号()	<input type="checkbox"/> 早期申込
<input type="checkbox"/> 購読者無料	<input type="checkbox"/> 購読者半額	<input type="checkbox"/> 一般受講
		受講料 円